

エンゼルメイクとは…

死化粧は、医療の立場から見ればあくまで死後の処置ですが、最期のお顔を大切に考え、その人らしい容貌・装いに整えることは、亡くなった方に対する最後のケアです。

エンゼルメイクとは、医師が「ご臨終」を告げたのち、逝く人と看取る人がお別れをするその貴重な時間に行われるケア全般のことを指します。家族や縁者と看護に携わった方が一緒に、心をこめて亡くなった方のメイクをし、装いを整える。それは看取りの中で行われる、大切なグリーフ（悲嘆）ケアでもあります。

FAX 申込みフォーム **FAX** 042-337-7660

多摩市公式ホームページからもお申込みいただけます。 <http://city.tama.lg.jp/>

①お名前（代表者）

.....

②ご連絡先（いずれかお選びいただいて、ご記入ください）

電 話 FAX

メール

③ご所属またはご住所

.....

④参加人数 人

※お申し込みは先着順でお受けいたします。定員に達し次第しめ切らせていただきます。

なお、ご提供いただいた個人情報は、今回の申込手続き以外には一切使用いたしません。



小林光恵さん プロフィール

茨城県生まれ。看護師として東京警察病院、茨城県赤十字血液センターに勤務。退職後出版界へ転じ、編集者を経て作家・ライターとして独立。

2001年、看護師時代の経験をもとにエンゼルメイク研究会を設立し代表を務める。

主な著作に、『死化粧の時 エンゼルメイクを知っていますか？』（洋泉社）、『死化粧（エンゼルメイク）- 最期の看取り』（宝島社）、『ナースマンがゆく』（幻冬舎文庫）、『気分よく病院へ行こう』（集英社文庫）など。

人気コミック『おたんこナース』（小学館）では原案・取材を担当。

会場：多摩市立関戸公民館

多摩市関戸 4-72 ヴィータ・コミュニーネ 8階
京王線・聖蹟桜ヶ丘駅西口から徒歩 1 分（OPA のビルです）